

知能検査 (WISC-IV) でお子様が発達の理解を深めてみませんか？

WISC-IVは、世界中で広く利用されている代表的な知能検査です。全体的な知能指数 (IQ) だけではなく、「言語理解」、「知覚推理」、「ワーキングメモリー」、「処理速度」の4側面を調べることができ、子どもの知的発達の様相を多面的に捉えることができます。

☆ こんな方にオススメ☆

- ・ 知能指数 (IQ) を知りたい
- ・ 知的発達の凸凹を理解したい
- ・ お子様の強みを知りたい
- ・ 待たずに検査を受けたい

検査対象者 : 小1～中3

検査の注意事項 :

- ・ 発達障害の診断や療育手帳の申請には利用できません。現時点で療育手帳の交付や病院での診断を受けるつもりがなく、発達の理解を深めたい方が対象です。
- ・ 知能検査は、短期間での再検査ができません (1年程度間隔をあけることが推奨されています)。そのため、当方で検査を受けてしまいますと、児童相談所などでしばらく WISC-IVが受けられないこともあり、療育手帳の申請や正式な診断が遅れてしまう可能性があります。療育手帳の申請や診断をお考えの方は、役所・医療機関に事前にご相談ください。
- ・ 検査の対象年齢は、言葉での指示理解が必要な検査です。小学1年生相当以上の指示理解が可能なお子さんを対象とさせていただきます。

・上記等の理由によって、お子さんが WISC 検査の適応ではないと判断される場合があります。その場合には、検査時の様子をまとめた検査結果をお渡しします（IQ 等の数値データはありません）。

・結果を学校の配慮申請等に利用することをご検討の場合は、事前に提出先に、当方で実施したものが利用可能かどうかをご確認の上お申し込みください。

料金

<検査と結果のフィードバックセッション : 6,000 円>

検査にお子様と一緒にお願いします。結果のフィードバックセッションは後日保護者様のみでお願いします（セッションの日時は検査時に相談させていただきます）。

※ 所見は有資格者（臨床心理士・臨床発達心理士・学校心理士）の署名入りのものをお渡しします

日時

随時。ご連絡をいただいてから日程、時間の調整をいたします。

（ご都合のよろしい日時の候補をいくつかいただけると助かります。）

検査時間は、約 60 分～90 分です（個人差があります）。

検査者 : 中村隆行 関西大学大学院心理学専修修了。京都府こども発達支援センター等で発達検査業務に従事。現在、桃山学院大学兼任講師。

所見確認者 : 高田菜美（臨床心理士）、望月直人（臨床発達心理士）、樋口隆太郎（学校心理士）